



# 医療教育開発センター ニューズレター

## NEWS LETTER

### Contents | 1 巻頭言 2 副センター長の紹介

#### 1 巻頭言



医療教育開発センターは、高度専門医療人や優れた生命科学研究者の育成を目指して、医療系全領域にわたる教育・研究・診療組織がひとつのキャンパスに集約している徳島大学の強みを最大限に活かしながら、医療系3学部・5大学院の連携・共通教育の支援やスキルズ・ラボの管理・運営を行っています。大学院教育では、共通科目e-learning、英語プログラム、Tokushima Bioscience Retreat、教育クラスターの支援、学部教育では、チーム医療入門、学部連携PBLチュートリアル等で構成される専門職連携教育、スキルズ・ラボを拠点としたシミュレーション教育、模擬患者参加による

#### 医療教育開発センター長 赤池 雅史

医療コミュニケーション教育の充実に取り組んでいます。また、徳島大学病院と連携した卒前卒後一貫の低侵襲手術手技トレーニングプログラム、理工学部等と連携した医光融合人材育成にも参画しています。当センターは2023年9月に新しく完成した医歯薬学共創プラザへ新スキルズ・ラボとともに移転しました。蔵本地区の教育・研究環境の特色を活かして組織・領域横断的な医療系教育のさらなる充実を目指したいと考えています。皆様のご指導ならびにご支援をよろしくお願い致します。

#### 2 副センター長の紹介



大学院医歯薬学研究所 医学域医科学部門 医療教育学分野 准教授  
西田 憲生

医療教育では、初年次から垂直・水平連携教育、さらに職域連携（チーム医療）教育が求められています。シミュレーション教育を通して、座学で覚えた知識を、実践で使える知識へと昇華できる場を提供し、「人」を統合的に診る感性を育む支援をしていきたいと思えます。また、医・歯・薬が集約した蔵本キャンパスの特徴を生かし、多職種連携をはじめ、医療者教育をより活性化するプログラムにも取り組んでいきたいと思えます。



大学院医歯薬学研究所 薬学域 薬科学部門 創薬理論化学分野 教授  
立川 正憲

薬学は、創製薬科学者育成コースと先導的薬剤師育成コースを設置し、世界的かつ地域的視野で活躍できる「Pharmacist-Scientist」の養成を目指しています。大学院薬学研究所には、薬学の博士号を有する薬剤師の養成を主眼として、特別選抜によるPh.D.-Pharmacistプログラム～こころざし(KOKOROZASHI)プログラム～を開発予定です。学部・大学院を通じた医療専門職連携教育を基盤として、薬を取り巻く問題解決能力を備え、指導的役割を担う薬剤師、及び創薬・操薬分野での高い研究能力を身につけた研究者・教育者の育成に取り組んで参ります。



教養教育院 創成科学教育分野 教授  
岩田 貴

外科専門医の経験を生かして、初年次から高学年・初期研修・専門教育から生涯教育まで、医学、歯学、薬学問わず、学部横断的にシームレスな医療教育に携わっております。また、他職種連携教育や新しいシミュレーション教育、シミュレータなどを研究・開発・実践して、理論と実践をしっかりと学ぶことができる充実した実習ができるように努めています。



大学院医歯薬学研究所 歯学域口腔科学部門 顎機能咬合再建学分野 教授  
松香 芳三

徳島大学歯学部歯学科は四国地区において唯一の歯科医師養成機関であり、歯科医療教育の中心的役割を果たしています。また、口腔保健学科は優れた歯科衛生士・社会福祉士を養成しております。医療教育開発センターにおいては他学部と連携を密にすることにより、多職種連携を実践可能である優れた歯科医療者・歯科医学研究者を輩出できるように尽力しております。



大学院医歯薬学研究所 医学域 栄養科学部門 応用栄養学分野 教授  
瀬川 博子

医科栄養学研究科では、医学を基盤とした栄養学・生命科学の基礎研究・臨床研究の実践ならびに教育を担う人材の育成、高度な臨床栄養管理学を習得し、医療チームにおいて臨床栄養管理を指導できる管理栄養士の育成と臨床経験を有した栄養学教育・研究者の育成に取り組んでいます。本研究科は、入学時に「人間栄養学コース」「臨床栄養学コース」に加え令和5年度4月から新たに「宇宙栄養学コース」が開講され、現在3コースより選択することができることとなりました。本年度も研究科一丸となり一層の努力を続けてまいります。



大学院医歯薬学研究所 保健学域保健科学部門 看護管理学分野 教授  
谷岡 哲也

保健科学研究科は、博士前期課程では、高度専門医療人（がん専門看護師、助産実践コース、養護教諭専修免許、医学物理士コース）を育成するプログラムを有し、たくさんの大学院生が入学しています。また2024年度より博士前期課程の英語プログラムも開設し、博士前期課程に海外留学生を受け入れる体制が整いました。博士後期課程では、国際連携大学院共同学位プログラム（シリマン大学、セントポール大学）があり、2024年3月にはシリマン大学からの大学院生が博士号を取得しました。これからも医療教育開発センターの発展に尽力していきたいと思えます。

## Tokushima Bioscience Retreat

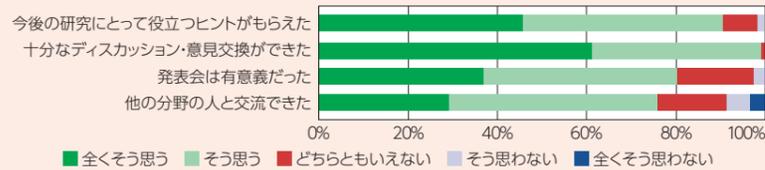
日程：2023年9月1日(金)～2日(土)  
 場所：徳島大学藤井節郎記念ホール(蔵本地区)  
 特別講演：「唾液腺機能低下に対する再生医療—Regenerative Medicine for Salivary Gland Hypofunction」  
 講師：美島 健二先生(昭和大学歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門 教授)  
 担当：口腔科学研究科(世話人:口腔分子病態学分野 石丸直澄教授)  
 参加人数：学生28名(うち研究発表者18人)教職員18名  
 2019年の小豆島のリトリート以来4年ぶりの対面でのリトリートを蔵本キャンパスの藤井節郎記念ホールで初めて開催することができました。



## 組織横断型教育クラスターによる大学院教育支援

①コアセミナー開催支援(2023年度52回開催)  
 各クラスターが主催する講演会をコアセミナーとして学内の大学院生に紹介しています  
 詳細：[https://www.hbs-edu.jp/effort\\_category/education\\_support](https://www.hbs-edu.jp/effort_category/education_support)  
 ②6クラスターそれぞれが開催するミニリトリート開催支援  
 2023年度は対面、オンライン開催等、クラスター毎に企画・実施されています。  
 COVID-19感染対策の変化に伴い、対面開催が増えました。Webを利用することにより、海外在住の講師による特別講演も実現しています。

クラスター	開催日・方法	ミニリトリート参加人数(人)				
		院生	学部生	教員	講師	計
発生・再生・遺伝	2024.1.18 Web	26	0	9	0	35
肥満・糖尿病	2024.1.19 対面	15	13	34	2	64
感染・免疫	2024.2.1-2対面	10	1	22	1	34
骨・筋とCa	2024.2.2対面	19	6	24	1	50
脳科学	2024.2.23対面	12	5	17	1	35
心・血管	2024.2.24対面	12	6	15	1	34
合計		94	31	121	6	252



研究科共通カリキュラム科目 e-learning運営支援  
 manaba(My mediasaite)を活用し、8科目のコンテンツ撮影、編集、配信を支援しています。

## 臨床技能学習施設(スキルズ・ラボ) Clinical Skills Laboratory(CSL)

スキルズ・ラボは医歯薬学共創プラザが1～3階に移転しました。徳島大学教職員の方はどなたでも利用でき、様々な実習や講習会、会議などに活用できます。

### ①低侵襲手術トレーニングプログラム

徳島大学では優れた外科医を養成する卒前卒後一貫教育として、各種シミュレータを備えたスキルズ・ラボ、生豚に対応したメディカルトレーニングラボ、未固定遺体に対応したクリニカルアナトミーラボを活用し「未固定遺体とシミュレータ」を用いた新たな実践型内視鏡下低侵襲手術トレーニングプログラムに取り組んでいます。  
 医療教育開発センターでは岩田貴副センター長が中心となり、医学科臨床実習学生を対象に高機能シミュレータを用いた腹腔鏡手術手技実習を行っています。



### ②研修医基本手技講習会(シミュレーション教育)

中心静脈穿刺、カテーテル留置(内頸、鎖骨下、PICC)、胸腔ドレナージ、腰椎穿刺など研修医に必要な基本手技の安全な方法の習得を目的として研修医基本手技講習会を実施しています。2023年度は徳島大学病院研修医をはじめ徳島県下の研修医が延べ97人参加しました。この研修は徳島県地域医療支援センター事業として行われています。

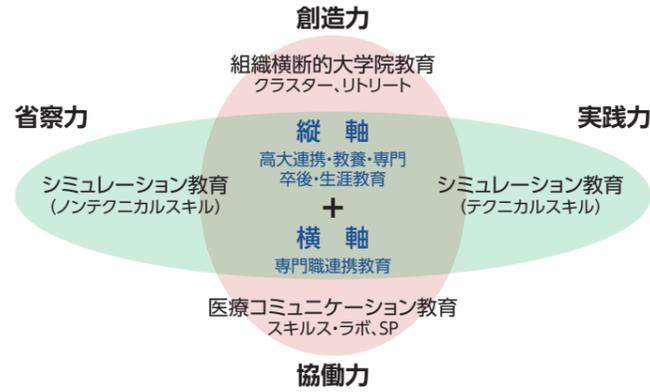


### ③高機能シミュレータのご案内

濱本恒男先生(徳島大学医学部第23期卒業生)のご寄付により購入しました。スキルズラボ2階208の濱本恒男メディカルトレーニング・ステーションに設置しています。



腹腔鏡下手術トレーニングシミュレータ(Lap MentorⅡ 医療教育開発センター子宮摘出術モジュール付) [202に設置]  
 ジョーリーグッド(医療教育開発センターミーティング室に設置)  
 VR血管内治療シミュレーター [Mentice VISIT G7]  
 超音波トレーニングシミュレーター(ポティワークス&ハートワークス)  
 小児・新生児超音波検査トレーニングシミュレーター(ベビワークス)



## 2023年度活動実績

## 医療系学部による専門職連携教育

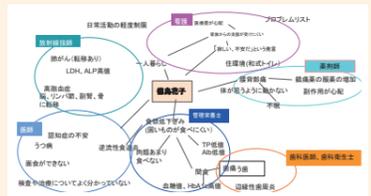
①第17回チーム医療入門～蔵本地区1年生合同WS  
 医療人を目指す学生が相互理解を深め、将来円滑なチーム医療を行える基盤形成を目的として、蔵本地区の1年生全員を対象としたWSが毎年開催されています。  
 2023年度はCOVID-19感染症対策を継続し、Zoomにて開催しました。  
 テーマ：□ 基調講演：多職種協働における お口の役割  
 講師：徳島大学副学長 河野文昭先生 日時：2023年9月29日(金) 13:00～16:30  
 到達目標：他者と協力してテーマについて討議(意見交換)しプロダクトを作成できる。  
 グループで討議した結果を、他のグループにプレゼンテーションできる。  
 プレゼンテーションで得た情報を、仲間と共有することができる。  
 今後の学習の在り方について新たな気づきを得ることができる。  
 参加学生数：420名 (出席率96%)  
 医学科110名、医科栄養学科51名、保健学科看護学専攻72名、保健学科放射線技術科学専攻36名、保健学科検査技術科学専攻19名、歯学科36名、口腔保健学科15名、薬学部82名

### 第17回チーム医療入門WS実施後アンケート(回答数418 回答率95%)



### ②第11回学部連携PBLチュートリアル

1年生合同WSに続く専門職連携教育として、患者シナリオを用いた学部連携PBLチュートリアル教育が行われています。  
 COVID-19感染対策のためZoomを活用し、多学科学生が混在するグループにわかれてWSを行いました。  
 日時：2023年11月1日(水) 9:00～11:30  
 目的/目標：患者シナリオをもとに複数の学部・学科学生が事前学習をもとにグループ討議を行い、全人的な視点から問題点の抽出と問題点相互の関連性、ならびに問題点の解決法を検討する。これによって他職種の役割を理解するとともに医療チームの調整方法について学び、チーム医療の基盤となる能力、資質を身につける。  
 参加学生数：413名 出席率(98%)  
 医学科4年生124名、歯学科4年生40名、口腔保健学科3年生15名、薬学部4.5年生63名、医科栄養学科3年生48名、保健学科看護学専攻4年生71名、保健学科検査技術学専攻3年生17名、保健学科放射線技術科学専攻4年生35名



### 第11回学部連携PBLチュートリアル実施後アンケート(回答数409 回答率99%)



## 医療コミュニケーション



研修を受けた一般ボランティアの模擬患者とTAが、医学科の基本的診察技能実習、医学科OSCE、歯学科医療コミュニケーション演習等で活動しました。医学系OSCE公的化に対応する認定標準模擬患者の養成も行っており、9名の認定標準模擬患者が臨床実習前OSCEに参加しています。



## 医学教育に関する研究実績(医療教育開発センター関係)

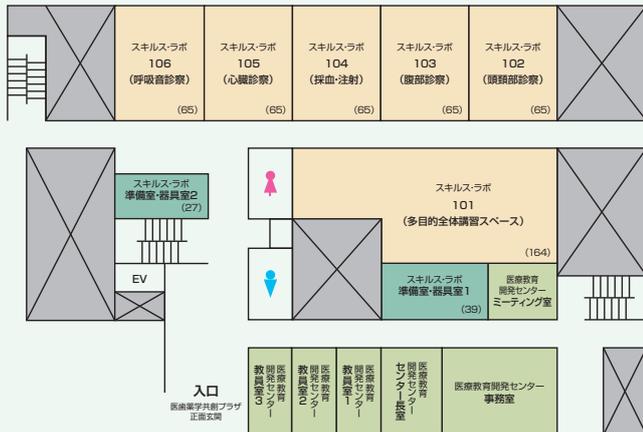
- 学会・研究会  
 ●富田 江一、平山 晃斉、梅嶋 宏樹、常山 幸一、西村 明儒、主田 英之、赤池 雅史、滝沢 宏光、島田 光生、高木 康志、橋本 一郎、岩田 貴 徳島大学医学部の系統解剖実習における画像診断技術・病理診断技術・外科的手術手技を取り入れた垂直連携教育の実践 第129回日本解剖学会全国学術集会 2024年3月21～23日 那覇市  
 ●西田 憲生、常山 幸一、赤池 雅史 医学科1年次における垂直統合型の早期体験実習の試み 第55回日本医学教育学会大会 2023年7月28日～29日 長崎市
- 実施事業  
 ●SDGs 推進に係る連携創出の場形成支援事業  
 西田 憲生、長宗 雅美、内海 千種 「対話型アート鑑賞による医療者のノンテクニカルスキル向上プログラムの開発」

## ◆ 新スキルス・ラボのご案内

2023年9月4日、医歯薬学共創プラザ（歯学部校舎西側）1～3階に徳島大学スキルス・ラボが移転しました。総面積1,627㎡と旧スキルス・ラボの約2.7倍の面積を有しています。各部屋に目的別にシミュレーターが配置され、広い空間で学ぶことが可能になりました。基本的なタスクトレーニングから、臨床現場に近い状況を設定して学ぶシミュレーショントレーニング、実習、技能試験、講習会などに、幅広く活用することができます。どうぞお気軽にご相談ください。



### 医歯薬学共創プラザ 1階



医歯薬学共創プラザ入口 医療教育開発センター／徳島大学スキルス・ラボ (医歯薬学共創プラザ 1～3階)



徳島大学の職員であればどなたでもID/Passを取得しスキルス・ラボの部屋/物品を利用できます。徳島大学学生、学外の方は窓口での直接申し込みになります。医療教育開発センターまでお問い合わせ下さい。

### 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 医療教育開発センター 徳島大学 スキルス・ラボ

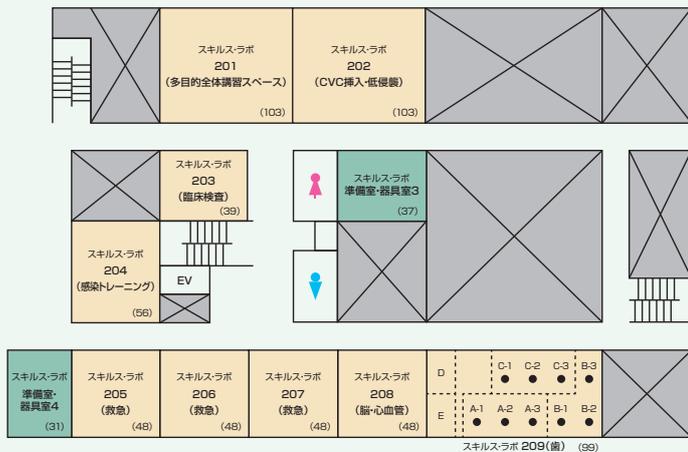
〒770-8503 徳島市蔵本町3-18-15  
Tel.088-633-7533(内9631)  
E-Mail : skills-labo@tokushima-u.ac.jp

 **スキルス・ラボ物品一覧**  
[https://study.ait231.tokushima-u.ac.jp/tsos/item\\_catalogue/index.php](https://study.ait231.tokushima-u.ac.jp/tsos/item_catalogue/index.php)

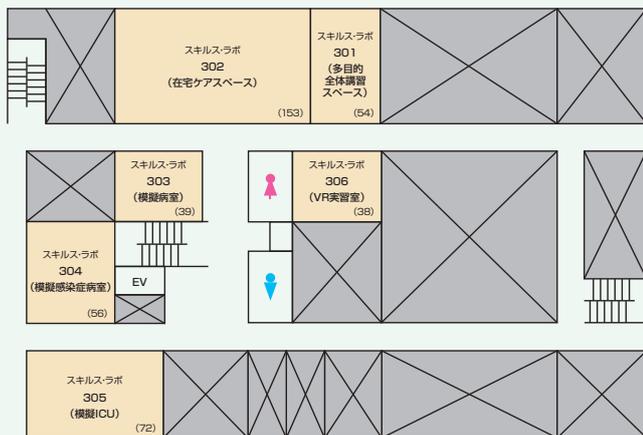
 **スキルス・ラボ予約システム**  
<https://study.ait231.tokushima-u.ac.jp/tsos/login.php>

 **医療教育開発センターHP**  
<https://www.hbs-edu.jp/>

### 医歯薬学共創プラザ 2階 濱本恒男記念メディカルトレーニング・ステーション



### 医歯薬学共創プラザ 3階



( )内は面積:㎡